

第2の人生をより有意義にするために サラリーマンのOBが力を集結。

いけだ
池田サラリーマンOB会 大阪府

池田市の美しい自然を未来に受け継ぎたいから。

池田市在住のサラリーマンOBが、第2の人生を有意義に、また生きがいを求めて生きることを目的に、平成7年11月に設立したのが、「池田サラリーマンOB会」です。景観

の整備やイベントへの参加、協力などを通じ、地域社会に貢献しています。

「池田市は、大都市の近くにありながら豊かな自然にあふれています。五月山は、春になると桜やさつきつつじが咲いて美しい姿を見せてくれるんです。そして秋には、紅葉が目を楽しませてくれます。

また、猪名川、余野川といった清流もあり、豊かな自然に抱かれています。そんな



な市民に広く親しまれている五月山や猪名川の美しい自然環境を守る活動は、極めて有意義です」と、代表の片岡さんは語ります。

多岐にわたる活動内容を事業分野ごとに組織化。

「OB会」では、自主・協力の特定という3つの事業分野に分けて幅広く活動しています。

自主事業では、五月山の景観整備を目的として、ハイキングコースの下草刈りやハイキング道の補修整備を毎年実施。さらに、猪名川の桜並木の下草刈りを行っています。

協力事業は、諸団体の活動に協賛して一部を担うもので、五月山春のフェスティバルの野遊びコーナーや、池田市清掃デーの猪名川河川敷の清掃などに参加、協力しています。特定事業では、3つの部会を設けて多彩な活動を行っています

います。毎月第2火曜日に神田小学校で庭園や学習畑の手入れを行う、花壇部会。神田小学校の図工室を月2回借りて児童向けおもちゃや室内装飾品、置物などを作る、工作部会。そして、小学生やビギナーにパソコンの操作方法を指導する、パソコン部会です。

こうした専門部会を通じ、会員が自身の経験や能力を生かして学校や児童への指導支援活動を定期的かつ継続的に実施するなど、広範なボランティア活動を行っています。

社会貢献を生きがいに、今後ますます精力的に。

「OB会」では、定例会を毎月第2・第4木曜日に開催。広報誌は年2回、4月と10月に発行しています。

専門部会は、毎月1〜3回、小学校や児童文化センターなどで開催。毎年恒例の五月山春のフェスティバル、池田文化

探訪ラリー、池田市清掃デーは、多くの会員が参加する大イベントです。五月山の下草刈りは5月と11月の第2土曜日、ハイキング道の補修は6月第1金曜日、駅前観光案内ボランティアは4〜11月の各土曜・日曜・祝日に実施しています。

「OB会」は、平成27年11月に20周年を迎えます。これまで取り組んできた自然環境の保全・育成や文化活動などを継続するとともに、未来へつなげる記念事業に取り組みもつづけています。

